

平成23年度 研究助成 審査結果について

高速道路関連社会貢献協議会では、平成23年2月24日に平成23年度研究助成審査委員会を開催し、今回応募のあった31件について厳正なる審査を行い、下記の14件に助成することを決定いたしました。

	研究代表者	研究課題
1	日本大学 岩城 一郎 教授	融雪剤により劣化した高速道路橋RC床版の診断・治療技術の構築
2	名古屋大学 大学院 尾崎 紀夫 教授	高齢者の高速道路走行技能と多種感覚情報の統合機構に関する研究
3	長野工業高等専門学校 島 俊郎 准教授	原位置微生物の活用による新たな表土補強および植生促進技術に関する検討
4	東北大学 大学院 林山 泰久 教授	中山間地域における高速道路整備による死亡リスク削減便益の計測
5	金沢大学 川端 信義 教授	個々のトンネルに対する火災防災力の定量的評価に関する研究
6	神戸大学 飯塚 敦 教授	高速道路上での同時多発事故における救命医療活動の最適配置
7	東京大学 大口 敬 教授	高速道路単路部ボトルネック現象の原因となる車群形成メカニズムに関する基礎的研究
8	神戸大学 河井 克之 准教授	締固めメカニズムに着目した道路盛土の効率的な施工および維持管理計画
9	愛媛大学 大学院 吉井 稔雄 教授	暫定2車線道路区間における交通事故発生リスクに関する研究
10	新潟大学 大学院 山家 清之 助教	大気圧非平衡プラズマを用いたトンネル内排気ガス処理の適応効果の検証に関する研究
11	東京農工大学 星野 義延 准教授	在来草原の構成植物を道路法面草地に導入する手法の確立と有効性の検証
12	岡山理科大学 小林 秀司 准教授	高速道路等への、野生動物、特にニホンジカの侵入防止器具の開発
13	神戸大学 大学院 井料 隆雅 准教授	ETCデータを用いた突発事象時の交通影響分析に基づく高速道路の最適運用に関する研究
14	千葉大学 大学院 丸山 喜久 准教授	道路橋地震応答の再現CGを搭載したドライビングシミュレータを用いた走行模擬実験